

「令和7年度全国学力・学習状況調査」小学校算数④(4)の問題

● 問題の概要

10%増量したつめかえ用のハンドソープの内容量が、増量前の何倍かを選ぶ

● 出題の趣旨

「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことができるかどうかをみる



増量前
(800mL)



ア 倍



増量後

増量後のハンドソープの量は、増量前のハンドソープの量の何倍ですか。左のⒶに当てはまる数を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

1 0.1 2 1.1
3 10 4 110

調査の結果

	東京都 (公立)	全国 (公立)
正答率	52.3%	40.9%

まず、学校で学習した内容が理解しているか、声を掛けてみましょう。



このハンドソープ、「10%増量」となっているね。学校では「割合」についてどのようなことを学んだのかな？

えーと、「%」とか…。「10%」は「0.1」と学んだけど…。

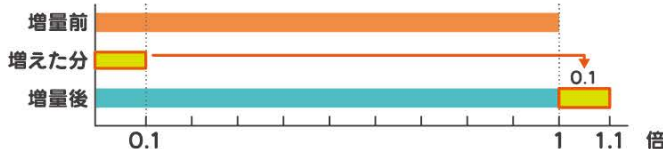


次に、言葉や図、式を関連付けて、数量の関係を捉えることができるよう、声を掛けてみましょう。

「10%増量」ということは、増量前の何倍になっているか、一緒に図に表してみよう。



もとの量を1とすると、0.1増えたことになるから…。



図にすると、増量前と増えた分の関係が分かりやすくなるね。学習するときは、割合の意味や関係を考えることが大切だよ。

大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにすることが大切

言葉や図、式を関連付けながら数量の関係を考察できるようにすることが重要。

日常生活における割引や割増などの割合が用いられている場面を取り上げ、割合の意味を基に考えるきっかけを与えましょう。

